

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-0006

住所 川崎市川崎区砂子2-11-1

氏名 川崎信用金庫

印

理事長 草壁 悟朗

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	川崎信用金庫		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区砂子2-11-1		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	J	金融業, 保険業
	中分類	63	協同組織金融業
主たる事業 の内容	地域金融機関		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	1,728	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	総務部
		所在地	川崎市川崎区砂子2-11-1
		電話番号	044-222-7581
		FAX番号	044-222-5839
		メールアドレス	soumu@kawashin.co.jp
※受付欄		※特記事項	※事業者番号

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成22年度 ～ 平成24年度 (報告年度 24年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策結果報告

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

#### (1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

##### ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 3,248 t-CO <sub>2</sub> (調) 2,626	(実) 3,397 t-CO <sub>2</sub> (調) 2,756	(実) 2,828 t-CO <sub>2</sub> (調) 2,297	(実) 2,851 t-CO <sub>2</sub> (調) 2,315	(実) 3,151 t-CO <sub>2</sub> (調) 2,547
削減率		(実) -4.6 % (調) -5.0 %	(実) 12.9 % (調) 12.5 %	(実) 12.2 % (調) 11.8 %	(実) 3.0 % (調) 3.0 %

##### イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の活動量	延床面積		単位	t-CO <sub>2</sub> /m <sup>2</sup>	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出原単位等の値	0.06636	0.06854	0.05451	0.05448	0.06437
削減率		-3.3 %	17.9 %	17.9 %	3.0 %

##### ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	空調、照明の更改を計画的に行なったものの、総じて、猛暑の影響で夏場の空調負荷が高くなった。特に、電算設備を有する本店にて大型電算機のシステム更改が行われ、4～8月にかけて移行作業として旧型機と新型機が併設稼動したこと、更に夏場の猛暑で電算室内の空調負荷も高まったこと等により、温室効果ガスの排出量に係る原単位は対前年度比3.3%増となるとともに、排出量は4.6%増加した。
第2年度	平成23年3月に発生した大震災を契機に、当期は冷暖房中の室温設定を調整するクールビズとウォームビズの期間を延長し徹底、更に本支店事務所等の照明について最低限の照度を確保しながら50%程度の間引きを行う等の省エネに努めた結果、温室効果ガスの排出量に係る原単位は対前年度比17.9%の削減となり、排出量についても12.9%削減した。
第3年度	クールビズ・ウォームビズの徹底により、エアコン使用時の室温設定を冷房は28℃、暖房は20℃以下とし、職員の服装についても夏場はポロシャツを認めるなど空調面での節電に努め、さらに照明については50%程度の間引きを継続した結果、温室効果ガスの排出量は、対基準年度比12.2%削減し、原単位については17.9%削減した。第1期計画期間では、クールビズ・ウォームビズの徹底に力を入れたため、職員に節電の意識が根付いた。

#### (2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○推進体制の整備</li> <li>○本店設備の更新</li> <li>○支店・有人出張所設備の更新</li> <li>○無人出張所設備の更新</li> <li>○本支店事務所等の空調管理</li> <li>○新店舗建築、既存店舗建替え</li> </ul>
	第1年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○推進体制の整備（推進体制・取組方針に関する通達発信）</li> <li>○本店設備の更新（9・10階照明更新、7・9・10階空調機更新）</li> <li>○支店・有人出張所設備の更新（10店舗で照明、空調機を更新）</li> <li>○無人出張所設備の更新（6店舗の照明更新）</li> <li>○本支店事務所等の空調管理（冷房28度、暖房20度設定の徹底）</li> </ul>
	第2年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本店設備の更新（地下及び1・3階の照明器具更新）</li> <li>○支店・有人出張所設備の更新（6店舗で照明、空調機を更新）</li> <li>○無人出張所設備の更新（3店舗で照明、空調機を更新）</li> <li>○本支店事務所等の空調管理（冷房28度、暖房20度設定を各期間3ヶ月半実施）</li> <li>○本支店事務所等の照明の調整（50%程度の間引き）</li> </ul>
	第3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本店設備の更新（8階ファンコイルユニット、及び照明器具の更新）</li> <li>○支店・有人出張所設備の更新（3店舗で照明、空調機を更新）</li> <li>○無人出張所設備の更新（4店舗で照明、空調機を更新）</li> <li>○本支店事務所等の空調管理（冷房は28度、暖房20度以下を徹底）</li> <li>○本支店事務所等の照明の調整（50%程度の間引きの継続）</li> <li>○第一計画期間では、クールビズ・ウォームビズの徹底に力を入れたため、職員に節電の意識が根付いた。</li> </ul>
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	



## 4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	特になし
第1年度	特になし
第2年度	特になし
第3年度	特になし

## 5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	1. 環境に配慮した金融商品の取扱2. コピー紙・トイレトペーパーの再生紙利用3. 粗品の一部（ポケットティッシュ）を環境に配慮したものを使用4. 廃棄物の減量化・分別化の推進を図る5. 川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）への参加6. 国際環境技術展への協賛、「かわさきコンパクト」への参加7. クールビズ、ウォームビズの実施
第1年度	1. 環境に配慮した金融商品の取扱（1）環境に配慮した商品の購入・設置や住宅の購入・建築に対するローン金利の引下げ（2）環境配慮型定期預金を取扱い、残高の一定割合を基金へ寄付 2. トイレトペーパーの再生紙利用 3. 粗品の一部（ポケットティッシュ）を環境に配慮したものを使用 4. クールビズ、ウォームビズの実施（冷房28度、暖房20度設定の徹底）
第2年度	1. 環境に配慮した金融商品の取扱（1）環境に配慮した商品の購入・設置や住宅の購入・建築に対するローン金利の引下げ（2）環境配慮型定期預金を取扱い、残高の一定割合を基金へ寄付 2. トイレトペーパーの再生紙利用 3. 粗品の一部（ポケットティッシュ）を環境に配慮したものを使用 4. クールビズ、ウォームビズの実施（冷房28度、暖房20度設定の徹底）
第3年度	1. 環境に配慮した金融商品の取扱（1）環境に配慮した商品の購入・設置や住宅の購入・建築に対するローン金利の引下げ（2）環境配慮型定期預金を取扱い、残高の一定割合を基金へ寄付 2. トイレトペーパーの再生紙利用 3. 粗品の一部（ポケットティッシュ）を環境に配慮したものを使用 4. クールビズ、ウォームビズの実施（冷房28度、暖房20度以下の設定を徹底、夏場のポロシャツ着用の容認） 5. 第1計画期間においては、クールビズ、ウォームビズを徹底して行った結果、職員に節電の意識が根付いた。また、環境配慮型定期預金を毎年実施し、地域の緑化活動に継続して貢献することができた。

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	3,138	t-CO <sub>2</sub>
(調)	3,132	

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k1 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 以上 1,500k1 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
本店	川崎市川崎区砂子2-11-1	6300	主として管理事務を行なう本社等	1,529 t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1 未満	
300～400k1 未満	
200～300k1 未満	
100～200k1 未満	
100k1 未満	72

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>
				t-CO <sub>2</sub>

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--